

令和4年可児市長選挙 候補者アンケート

富田 成輝 氏 アンケートのご回答

1) NPOや市民公益活動団体への期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々なNPOや市民公益活動団体(以下「NPO等」という。)などが活動しています。NPO等について、可児市のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

昔から、まちづくりは地域の皆さんが主体となって行われてきた歴史があります。行政だけでまちづくりはできません。行政ができることはまちづくりの一部であると考えます。可児市においては、高齢者の安気づくり子育て世代の安心づくりをはじめとする様々なところで、市民の皆さんの力によってまちづくりが進められているところです。これからも市民の皆さんと連携してまちづくりを進めていきたいと考えています。

2) NPOや市民公益活動団体への活動支援施策について(300字以内)

NPO等の団体も可児市にて、様々な公益的な活動に取り組んでいます。現在、可児市では「可児市市民公益活動センター」の設置や「まちづくり活動助成事業」の実施などの活動支援施策を行っております。今後もNPO等の活動をより推進していくために、活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は補助金やそれ以外にお考えの施策がありましたら、具体的にお答えください。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

可児市では、多くの市民団体が様々な活動に自主的に取り組まれており大変素晴らしいことと思っています。行政としては、市民活動を行う場所を提供するなど市民活動を応援する方法はいろいろとありますが、自主的な市民活動を阻害しないよう支援していきたいと考えています。

3) NPOや市民公益活動団体との協働関係の構築について(300字以内)

可児市では「市民参画と協働のまちづくり条例」が策定されており、市民やNPO等、事業者、可児市の協働のまちづくりについて整理されています。可児市のまちづくりのために、可児市とNPO等が協働関係を築き、今後もNPO等との協働関係の構築・発展を進めていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

はい

いいえ

その他

詳細(300字以内)

まちづくりの主体は市民です。
行政は、主体である市民が活動する舞台を整える、そして市民を支える立場であると考えています。

ご協力ありがとうございました。